

第13回アジア児童文学大会のお知らせ

1990年からの各大会の成果を引き継ぎ、アジアにおける児童文学の発展と、各国・各地域の児童文学者（創作者、研究者、出版人、読書運動家）間の交流と連携をめざし、第13回アジア児童文学大会を開催いたします。今大会は台湾分会が主宰させていただきます。

【大会メインテーマ】

メインテーマ：アジア児童文学と童年（児童期、子ども期）への想像
サブテーマとして以下のものを含みます。

1. 子ども時代の消失と再考
2. 児童観の形成と変遷
3. 子どもおよび子ども期の描かれ方の継承と革新
4. ジェンダー、民族と社会階層などに関する課題

討論・分析対象は、子どもの本、図書館、絵本、映画、アニメ、マンガ、演劇などです。

【主催者】第十三回アジア児童文学大会実行委員会

共同主催者：台東大学児童文学研究所、台東大学図書資料館

協賛団体：中華民国児童文学学会ほか

【日時】2016年8月11日(木)～8月15日(月)

【会場】台湾台東県 国立台東大学知本本部校舎 図書資料館

【宿舎】：台東市ナルワンホテル（娜路彎大酒店） Line ID：naruwani

住所：台東市連航路66号 電話：089-239666 FAX：089-239777

【日程】

- 初日（8月11日）大会手続き 会長、副会長会議
二日目（8月12日）論発表および討論 晩餐会
三日目（8月13日）論発表および討論 閉幕式 晩餐
四日目（8月14日）児童文学関連への参観および台東山水文化の旅
五日目（8月15日）朝食後解散

【参加対象者】

アジア児童文学大会会員国、地域の作家、画家、評論家、翻訳者、研究者、編集者、読書運動者など児童文学関係者およびアジア児童文学に関心をお持ちの方。

【使用言語】 日文・中文・韓文(同時通訳および各言語による論文集を提供予定)

【登録方法】

大会に作家希望の方は、郵便あるいは電子メールで参加申込書に記載の上、それぞれの国、地域のアジア児童文学大会分会（日本は、アジア児童文学日本センター）を通じて **2016年3月31日までに**大会実行委員会まで申し込んでください。

○アジア児童文学日本センター

東京純心大学 大竹聖美研究室内

〒192-0011 東京都八王子市滝山町2丁目600番地

FAX: 049-270-4527 (大学代表 FAX のため、宛先に「大竹聖美研究室内・アジア児童文学日本センター」と明記ください。)

Eメール: acljc@outlook.jp (お返事にお時間がかかる場合があります。)

ホームページ: <https://www.acljc.jimdo.com/acljc.jimdo.com/>

【論文発表について】

(1) 発表時間は15分以内です。

(2) 論文発表者総数は25人までとします。各地域の人数は以下を予定しています。

韓国5人 中国大陸5人 台湾5人 日本5人 その他5人(国、地域は制限せず)

* 日本、韓国、中国大陸の5人は、各地域の分会により選考していただきます。

* その他5人は、大会実行委員会が選考いたします。

(3) 論文発表者の応募規定

1. 論文テーマ

2. 発表者の姓名、所属団体

3. 発表者の住所、電話番号、E-mail

4. 論文の長さ(3500字以内)

それぞれの国、地域のアジア児童文学大会分会責任者を通して2016年3月31日までに大会実行委員会まで申し込んでいただきます。

【アジア児童書および研究書の展示会】

本大会にてアジア各地域の児童文学作品と研究書などの展示会を開催します。展示希望の方は、書籍の概要説明を記載の上、展示申請書を各分会の責任者を通じて申し込んでください。大会受付の際に展示する書籍をお持ちいただき、大会実行委員会事務局へお渡しください(2016年8月11日)。展示書籍は大会終了後、台東大学図書資料館児童文学書庫に収め、読者や研究者の閲覧に供します。

【費用】

海外からの参加者は、600アメリカドル(台湾元:19000元。大会期間中の宿泊費等13000元+大会参加費6000元)を大会受付時にお支払いください。

【大会実行委員会事務局】

95092 臺東縣臺東市大學路二段369號 國立臺東大學兒童文學研究所辦公室

TEL:886-89-517660 FAX:886-89-517663 EMAIL: nttuchildrensliterature@gmail.com

第十三回アジア児童文学大会参加申込書

(母国語および英文にて記載のこと)

姓名(漢字) 性別

国籍

英文(姓名) 出生年月日

現住所 郵便番号 【 】

英文(現住所)

電話：

E-mail：

傳真：

職業(所属機関、団体)(母国語および英文にて記載のこと)：

児童文学活動履歴

事項 1.おもな学歴、経歴(母国語および英文にて記載のこと)

2.おもな児童文学活動(母国語および英文にて記載のこと)

3.おもな著作、論文(母国語および英文にて記載のこと))

論文テーマ(論文発表者は記載のこと)(母国語および英文にて記載のこと)

2016年 月 日

署名 _____

第十三回アジア児童文学大会

【アジアの子どもの本および児童文学研究書展示会】参加申込書

(母国語および英文にて記載のこと)

姓名 所属機関

連絡方法 E-MAIL : 電話 :

展示図書の種類 (関連表記) 少年誌 童話 少年誌研究 児童文学研究 その他

展示図書の書誌事項 (書名, 出版社, 出版年度等)

1) (例) 魔姑的樹叢, 現研社, 2006 年

2)

3)

4)

5)

展示図書の簡単な説明(母国語および英文にて記載のこと)

※図書の展示とともに著者略歴と掲示します。以下に記載してください。

(以下の例を参考にしてください)

[写真]Photo

[姓名: 漢字, 英文]

[内容: 出生年度, 所属と学歴, 代表作, 受賞記録ほか]

【例】

游珮芸

Yu, pei-yun

日本 お茶の水女子大学 人文科学博士

国立臺東大学児童文学研究所副教授兼任所長

専書著作:

游珮芸企劃,《曹俊彦的青澀歲月》,曹駿彦文繪圖。台北:玉山社,2014年8月。

游珮芸文攝影,《我聽見日出的聲音》。台北:玉山社,2013年7月。

游珮芸編著,《大家來談宮崎駿》。台北:玉山社,2011年2月。(風起增訂版,2013年11月)